



文星芸術大学
附属中学校・高等学校
〒320-0865
宇都宮市睦町1-4
電話(028)
636-8000(中学直通)
636-8585(高校直通)
<http://www.bunsei.ed.jp/>
発行 教務部・学報編集係

祖霊供養と六道絵

学校法人宇都宮学園 理事長 上野 憲 示



先祖の精霊をお迎えし供

養するお盆、「盂蘭盆会」が近づいている。旧暦七月十五日前後(新暦では八月)の、先祖供養の故郷への帰省の盆休み(＝夏休み)と重なる、日本古来の自然崇拜と仏教の死生観が微妙にからむ宗教行為であり、地獄の釜の蓋が開いて解き放たれた(？)、先祖の精霊を手厚く迎え供養し再び送り出す「あの世」と「この世」の交錯する不思議トリップの世界である。

かつて古え人は等しく来

世を信じ、肉体は消滅しても靈魂は、あるいは山の頂や高所にとどまり子孫を見守る、あるいは極楽世界へ、はたまた、地獄・餓鬼の六道穢土世界へと輪廻を繰り返すと認識していた。

特に永観二年(九八五)、恵心僧都源信著作の『往生要集』は、此岸の六道(地獄・餓鬼・畜生・修羅・人・天)の厭相を強調。さらにそのビジュアル化としての『地獄絵』六道絵を流行させ、貴族はもちろん、一般庶民層にも「欣求浄土」厭離穢土の思いをつのらせた。

釈迦入滅二千年の末法の世突入の藤原末期には、阿弥陀如来の御手と自らを五色の糸で結び念仏を唱え続

け、九品往生とのランクの違いこそあれ、臨終とともにそのまま西方極楽浄土への往生を願う「臨終行儀」も繰り返された。

そんな折、後期院政期の絵巻好きの後白河法皇は、『年中行事絵』六十巻などとともに、おどろおどろしい『六道絵』の制作プロジェクトを立ち上げる。ほぼ唐櫃一合ほどのボリュームで蓮華王院宝蔵の重宝としてあつたと言う。『地獄草紙』二巻(大聖院旧蔵奈良博本、安住院旧蔵東博本)と、『餓鬼草紙』二巻、及び『病草紙』数幅が現存するが、卓抜な筆致と設色、雲母粉の布置による不気味な情景づくり等々と全篇に共通する完成度の

高さは特筆される。『鉄磔所』「膿血所」「伺便餓鬼」「疾行餓鬼」「不眠症の女」など、八百年前の古画と思わせぬインパクトの強い迫真的で諧謔性に富んだ描写には思わず口元のゆるみを覚えることであろう。

また、器物も百年立つと化けて出ると言うが、河鍋曉斎や水木しげるのタネ本とも言える、室町時代古土佐派の写しと思われる魑魅魍魎跋扈の『百鬼夜行絵巻』(大徳寺塔頭真珠庵蔵)も忘れてならない。暑気払いに相応しい妖怪画の逸品と言えよう。

「百鬼夜行絵巻」



「百鬼夜行絵巻」

文星芸大附now!
は、平成17年4月
に「文星芸術大学
附属中学校」の開
校に合わせて発
刊されました。

中学校行事予定

▽七月

20日(水) 第一学期終業式
24日(日) 野球応援(高校野球決勝)
25日(月) 28日(木) 福祉体験

▽八月

2日(火) 4日(木) 尾瀬キャンプ(二年)
19日(金) 全校登校日
20日(土) 一日体験学習
22日(月) 25日(木) 夏季講習会
26日(金) 第二学期始業式

▽九月

3日(土) 保護者懇談会・学習会
10日(土) 学習会・入試相談会
24日(土) 総合的な学習
28日(水) 10月1日(土)
修学旅行(三年)
28日(水) 30日(金)
職場体験学習(二年)
英語研修(一年)

▽十月

7日(金) 8日(土) 雄飛祭



学校の最新情報は
「Facebook」を
ご覧ください！

高校行事予定

▽七月

20日(水) 第一学期終業式
23日(土) 野球応援(一年)
(高校野球準決勝)
24日(日) 野球応援(二・三年)
(高校野球決勝)

▽八月

5日(金) 全校登校日
6日(土) 一日体験学習(宇都地区以外)
7日(日) 一日体験学習(宇都地区)
26日(金) 第二学期始業式

▽九月

1日(木) 校内漢字テスト
9日(金) 入試説明会
12日(月) 就職試験出陣式
13日(火) 基礎学力テスト(一年)
13日(火) 16日(金) 修学旅行(二年)
16日(金) 17日(土) 第一回ベネッセ
駿台共催マーク模試(三年)

▽十月

7日(金) 8日(土) 雄飛祭

夏の高校野球開催中!

甲子園を目指して熱く
戦う選手をライオン主義
で応援しよう!

・七月二十三日(土)
準決勝戦(高一年)
・七月二十四日(日)
決勝戦(中学・高二・三年)
(どちらも清原球場)

高等学校

夏季特別活動期間を 有意義に過ごすために

豊かな日々を

生徒指導部長 阿部 克美

子どもの頃は、夏休みがゆつくり過ぎていくように感じた。しかし、不思議なことに大人になると日々が矢のように早く過ぎてゆく。ある脳科学者は「記憶が詳細なほど、その瞬間は長く感じられる。しかし、世界が見慣れたものになってくると、脳が取り込む情報量は少なくて済み、時間が早く過ぎ去るように感じられる。」と言っている。その予防策は、左記の通りである。

① 学び続ける

② 新しいことを始める

③ 感動を多くする

お勧めは「読書」である。まずは、気になる本を手にとってみよう。読書を通して知識を増やし、自分の頭で物事を判断するようにする。そうすれば、時間に流されることなく、豊かな日々を過ごすことができる。夏季特別期間をだらだら過ごすことのないように。

特活期間中における

学習の留意点

学習指導部長 関塚 貴光

① 特活期間全体のスケジュールから、一日のタイムスケジュールを立てる。

「詰め込みすぎない」よう最優先に取り組まなければならないこと、必ず取り組まなければならないことをしっかりと見極めて、目標設定をしてください。そのうえでプラスαをしていけば、無理なく勉強できるはず。教科書やノートを見直したり、問題を解きなおしたり、第一学期の復習に時間を活用してください。

② 規則正しい生活習慣を心がける。

生活の基本となる起床・就寝、食事の時間などは、通常時と同じようにしましょう。特に午前中は勉強の時間にあててください。毎日の学習は、決まった時刻に始めることが大切です。学習に対する集中力を維持させるために、地域の図書館や、市民センターなどの学習室を利用することもよいでしょう。

就職100%達成!

就職指導部長 湊谷 浩司

昨年度、就職を希望した生徒は全員が就職を決め、四月より新社会人として巣立った。また、今年も就職を希望する三年生は、七月に入ると就職指導室へ意気揚々と通う姿が見られる。求人も長く続いた逆風から追風へと変わりつつ、世間では「売り手市場」という言葉も出始めている。しかし、現場を預かる立場としては緊張感を保ちつつ、むしろ生徒が就職に対する安易な気持ちを持たないかという危機感も抱く。これまで幾度となくアドバイスしてきたが、今が一番大切な時期ということを実感し行動に移してほしい。

就職は、言うまでもなく人生を大きく左右する出来事。それ故に志望先をどこにするか、迷い、悩み、相談し、最後は自ら決断しなければならぬ。試験まで残された期間は約二ヶ月。その中で、どこまで就職を意識して成長できるかがポイントである。今年の三年生も、昨年の先輩たちに続き全員が就職を決めることを期待する。

校外調理実習

(普総合コース三年生)

六月十四日・十五日、小山市にある国際TBC調理パティシエ専門学校での校外実習が実施されました。

十四日は五・六・七組の調理選択者が、西洋料理の体験をしました。日頃の実習では扱わない食材を利用し、肉料理のソース作りを体験しました。この日のポイント、手順よく火加減を見ながら完成させることでした。

十五日は、製菓実習でロールケーキ作りに挑戦しました。生地作りからの細かい作業で、生クリームを生地に広げ、丸めていく作業が難しい所でした。この日は、本校をこの春に卒業したばかりの野澤剛志君が助手として参加し、後輩たちへ優しくアドバイスする様子が見られました。



祝!!インターハイ出場

今年度は、テニス部の金

森選手(個人戦)、金森・柚木組(ダブルス)、柔道部の伊澤選手(66kg以下級)、卓球部の草刈選手・上田選手(シングルス)が県予選を勝ち抜き、見事インターハイ出場を決めました。卓球部の上田選手は一年生でのインターハイ出場です。

まもなく始まるインターハイにむけての意気込みをそれぞれの選手に聞いてみました。

※テニス部の記事は前号に掲載したため、今号は割愛させていただきます。

柔道部

66kg以下級 優勝

伊澤 風我(普三年) 団体戦での出場を果たせず、個人戦のみの出場になります。

高校柔道の締めくくりとなるインターハイでは、部員全員の思いと担任の先生をはじめ、ご指導頂いた全ての先生方への感謝の気持ちを胸に、文星の全生徒の代表として、「三敬精神」『ライオン主義』で、春に日本武道館で果たせなかった日本一を目指し頑張りたいと思います。応援よろしくお願ひします。

卓球部

シングルス第三位

草刈 祐亮(普三年)

私がインターハイに臨むにあたり意識したいことは、日々の練習です。一球一球を大切に、試合の場面を想定した練習内容をしつかりと考えて実行していきたいです。

インターハイには全国の強い選手ばかり出場してくるので、一回戦から山場だと思っています。なので、目標は一回戦を勝つこと、これまで支えてくださった方々の分までライオン主義で頑張りますので、応援よろしくお願ひします。

シングルス第四位

上田 士温(普一年)

高校入学時から目標としていたインターハイ出場という目標を一年生で叶えられて良かったです。今回インターハイに出場することができたのは、監督をはじめ、先生方や父兄の方々、部活動の先輩方や同級生などの多くの支えがあったことです。

本戦では一回でも多く勝てるようにライオン主義を実践し全力でプレーをし、栃木県代表として頑張ります。応援よろしくお願ひします。

輝け!! 文星健児 部活動報告

(英) 英進科 (普) 普通科
(総ビ) 総合ビジネス科
七月二十八日(木)から中国地方で開幕する「2016情熱疾走中国総体」出場を懸けた県予選会の、主な結果を紹介しします。

※全国大会出場選手のコメントは、前号または2ページ目に掲載しています。

テニス部

ダブルス

金森 拓仁・柚木 武 優勝

シングルス (ともに普三年) 組 金森 拓仁 準優勝

団体

卓球部

シングルス

3位 草刈 祐亮(普三年)
4位 上田 士温(普一年)

団体

柔道部

個人階級別 優勝 伊澤 風我(普三年)

団体 3位

個人階級別

3位若樹 光志(総ビ三年)

バレーボール部

準優勝

バスケットボール部

準優勝

堀井亮汰君 デュアスロン世界大会出場!

昨年十一月に行われた日本U19デュアスロン(ラン↓バイク↓ランを一度に競うレース)において、本校の堀井亮汰選手(普三年)が優勝し、六月にスペインで行われたデュアスロン世界大会に出場しました。

日本人らしい粘りのあるレースをするため、前半から積極的に攻めていくことを意識して今大会に臨みました。世界のランニングのスピードはとても速く、新鮮でした。世界チャンピオンを決めるとてもピリツと



第二種目のバイク20kmを力走する堀井選手

将棋部 四年連続全国大会出場!

五月に行われた全国高等学校将棋選手権大会県予選の団体戦を四連覇した本校将棋部のメンバーに全国大会への意気込みを聞きました。

主将 阪本 駿(英二年)
全国制覇。今年もこの目標にこだわっています。昨年は5位で終わってしまい、涙が止まらなかったのが、悔し涙を嬉し涙に変えられるように頑張ります。
最強で最高の先輩方と共に、挑戦できる最後のチャンス。今年こそ。

関東大会の主な結果

硬式野球部

ベスト8

テニス部

ベスト8

卓球部

ベスト16

シングルス

草刈 祐亮

ダブルス

浅井 優也・草刈 祐亮組

団体

2回戦進出

バスケットボール部

2回戦進出

柔道部

2回戦進出

検定試験取得状況 (七月末現在)

第143回日商簿記検定

【二級】 朝妻 大輝

第132回全商電卓検定

【二級】 神永 友貴 岸 隼

【二級普通計算】 沼尾 晴輝 稲葉 雄輝

【二級】 川亦 陸斗 若樹 光志

【二級普通計算】 高橋 直起 星野 正行

【三級】 大木 涼平 大山 颯生

木村 翔太 小林 泰稀

志鳥 大輝 篠原 岳志

鈴木 麗央 高橋 凌也

田代 真也 千種 茂樹

遠山 翔太 中島 尚人

林 優樹 日向野 宗

平賀 正悟 増淵 響

森下 祐太 金田 柊斗

西田 瑠汰 森林 興平

湯浅 龍太 吉田 大

【三級ビジネス計算】 小菅 零治 横山 雄大

大内 拓己 笠原 颯生

高橋 凌河 田中 孝英

田場口ヘリオ 半澤 昂

細谷 由伸 松井 大雅

原 裕樹 和久 聖斗

【三級普通計算】 小嶋 純弥 増淵 翔太

第82回全商簿記検定

【二級】 大島 佑基

【二級】 石原 溪太 川亦 陸斗

大山 颯生 佐野 颯

文星散歩道

(題字 大木校長)

④0 「雄飛祭」の歴史

岩泉 徳栄(英語科)

本校の学校祭「雄飛祭」は、現在の校名に変更した平成十五年の十一月七・八日に第一回雄飛祭を開催し、今年で14回目の開催となります。本校に興味・関心のある中学生や保護者、地域の人々を引きつけ楽しんでもらう祝祭空間として、「雄飛祭」と名づける学校祭を立ち上げ、現在では、附属中学校も平成十七年度より合同で行っています。昨年度は十月十日(土)に一般公開し、天候にも恵まれ約1400名の来校者を迎えて大盛況に終わりました。

始まった当初は、模擬店の食品販売の出店がかなり多かったのですが、年々改善しながら現在のスタイルに至っています。今では、級友と協同し、達成感を得るためにさまざまなアイデアや工夫をこらして取り組んでくれた各クラスの企画展が目立つようになりました。特に、平成二十四年度から始まったオープンニングセレモニーでの「ミス文星コンテスト」に、昨年度は12名の生徒が自主的に参加し、ステージを大いに盛り上げてくれました。最初の頃の学校祭に

比べると、少しずつ文化祭的な要素を含んだ学校祭に変わってきていると感じます。「自主性・実践的な態度を育む」場として、学校祭は大切な学校行事の一つであると思います。生徒たち自身が成長する場なので、これからも生徒・教職員が一体となって盛り上げていくってほしいと思います。また、「雄飛祭」と名づけた学校祭の意義を踏まえ、本校の学校祭が年々進化していくことを切に願っています。(今年は十月七・八日開催)

体 育 祭

六月十八日(土)に、高校の英進科の生徒と中学生による、第三回中高一貫体育祭が開催されました。

前日から、中学生は椅子や机の搬出、高校生はテント張りなど本番に向けて準備を行いました。当日は梅雨の時期とは思えないほどの晴天に恵まれ、予定していたプログラムをすべて行うことができました。

昨年度と同様、各クラスの絆を深めることを目的に中学生は二色対抗、高校生は三色対抗で行いました。競技の中には、他学年とチームを組んだり、中学生と高校生が同じチームになって行われるものもあり、それぞれが優勝を目指して、競技に取り組みました。



優勝おめでとう！

総合結果

中学 優勝 黄色組
高校 優勝 白組

スローガン 最優秀賞

【燃え上がる

炎を胸に 雄飛せよ！

英進科 二年一組 黒田 療

シンボルマーク 最優秀賞

英進科 二年二組 大金 万知鼓



シンボルマーク

生徒の感想

「体育祭」

中学一年一組 高橋 佑太

今回の体育祭で、一番印象に残った競技は台風の目です。台風の目は、中学校では初めて行う競技でした。台風の目は、五人で行う競技であり、五人全員が一本の竹を持ち走るというのは、戦略やみんなの気合が必要なのでとても大変でした。僕は、五グループあるうちの一番最後に走るグループでした。前のグループから竹が回ってきたときにはすでにピンクチームに後れを取



「台風の目」協力して竹を運びます。

生徒の感想

「ダンス」

中学三年一組 廣田 汐音

今回の体育祭で私はダンスが一番印象に残りました。ダンスは体育祭のオープニングセレモニーとして中学生と高校生の女生徒全員で踊りました。今回私たちは、E-girlsの『アニバーサリー』という曲を踊りました。この曲は、テンポが速くダンスが激しいというわけではなかったのですが、最初に高校生が上手に踊っているのを見て、「こ



「色別対抗リレー」必死にバトンをつないでいます。



「女子によるダンス」オープニングを飾ってくれました。

中 学 校

夏季特活の過ごし方

いよいよ三十七日間に渡る長い夏休みが始まります。そこで、夏休みの過ごし方についていくつかの留意点をのべますのでこれらのことをよく考え生活してください。

まず一つ目は、しっかりと計画を立てるということです。学校行事をよく把握し、課題などは早めに終わらせるように心がけましょう。

二つ目は、「危うき」に近付かないことです。夏は水難事故・交通事故などが増えてきますので十分に注意しましょう。

三つ目は、スマートフォン、携帯電話等の使い方を考えましょう。使い方は、いでは便利なものですが、その反面、さまざまなトラブルも起きています。何が正しいのかよく考えて行動するようにしてください。

四つ目は家族とのコミュニケーションを大切にすることです。学校から離れ、家庭中心の生活にな

るので小さなことでも家族に報告、相談をするようにしましょう。

以上四つのことに留意し有意義な夏休みを送るようになしてください。最後に、夏休み期間中に何か、事件・事故などがあった場合、必ず、学校、または担任の先生に連絡をしてください。二期の始業式には、全員が元気な顔で登校しましょう。

オーストラリアの学校との英会話交流

六月十日(金)の三年一組の英会話の時間に、オーストラリアの小学生とスカイプを使い、英会話交流を行いました。相手校の生徒たちは、日本語の学習をしており、英語と日本語が入り混じった楽しい会話の交流を行うことができました。これからは、他学年の英会話の時間にもこの活動を取り入れていく予定です。



スカイプを使って英会話して交流しました。

社会科見学

六月八日(水)の創立記念日に、中学生は校外学習として社会科見学へ出掛けました。



三猿の説明を受けています

今年度は日光東照宮、田母沢御用邸、だいや川公園の三か所に行ってきました。

日光東照宮では、陽明門は工事のため見ることができませんでしたが、今の時期にしか見ることができない壁画を見ることができました。田母沢御用邸は、大正天皇をはじめ、三代にわたる天皇・皇太子がご利用になった静養地です。生徒たちは、田母沢御用邸の百年に及ぶ荘厳な趣きを大いに堪能することができました。だいや川公園では、日光東照宮で見ることはできなかった陽明門を模型ではありますが見ることができました。普段の授業だけでは学ぶことができない日光の歴史について学習する良い機会となりました。

生徒の感想

二年二組 菊地 朝妃

社会科見学で東照宮に行ったとき、足元にたくさん石があることに気付きました。どれぐらい多くの石が足元にあるのかと調べてみると、石の数が約四百七十万個あるという説明を受けました。そんなにたくさん石があるということに驚きました。これらの石は鬼怒川から二千両でわざわざ持ってきたという説明を聞き、すごくこだわっているのだなあと思いました。鬼怒の石は、水分を吸い込まないので、苔が出来ないらしいです。昔の人は細かいところにも気を遣っていたことが分かりました。また、本社の天井には龍の絵がたくさんありました。でも、その絵に描いてある龍は、全部同じではないそうです。あんなにたくさんあるのに、全部違うというのは少し不思議でした。

田母沢御用邸は色々な建物があり、どれもそれぞれ分かんなくなってしまうのか、天皇は迷わなかったのか、すごく知りたくなりました。

今回の社会科見学で習った事を、今後の歴史の授業などで生かしていきたいです。来年はどこに行くのか楽しみです。

生徒の感想

二年二組 平井 美莉亜

私は東照宮について大体のことは知っていました。東照宮にある多くの建造物がどんな意味があり、どんな願いを込めて造られたのかはあまり詳しく知りませんでした。そのことについて学ぶことができた今回の社会科見学はとても勉強になりました。建造物には龍や猿、獅子など、縁起の良いものの彫刻がたくさんあって、とてもよく考えられており、願いや祈りの強さを感じました。特に、神楽舎の三猿では、八つの彫刻それぞれに「こうなつてほしい」という願いが、人の一生として描かれていて、一番心に残り、感動しました。

田母沢御用邸では、今では作れないガラス、今ではあまり見られない障子の張り方など、自分の日常生活では見ることができない昔のものをみるのが出来ました。縁側のところが、少し下がっているところなど、細かい部分にも気が配られていました。

今年度はとても貴重になっているものに触れられるのは、とても素晴らしいことだと思います。歴史的な建造物について、もっと勉強したいと思いました。

浴衣着付け教室

昨年度に引き続き、中学二年生は六月二十三日(木)の三・四校時の家庭科の時間の授業の一環として、NPO法人和装教育国民推進会の方をお招きし、浴衣の着付けを行いました。

これからの時期は、夏休みも始まり、花火大会や夏祭りといった浴衣を着る機会が増えてきます。今回学習したことを生かして、浴衣を着こなしてほしいと思います。

生徒の感想

二年一組 小林 侑介

僕は、浴衣の着付け教室で気づいたことが二つありました。

一つ目は、浴衣を着ることで和を感じる事ができるということ。初めて浴衣を着てみてすごくわくわくしました。着付け教室を受ける前は、浴衣に対してカッコ悪いという印象を持っていた。しかし着付けをしていくうちに、かわいいという印象が変わってきました。このことは、僕が日本人であり、日本の文化である和を感じる事が出来たからこそ生まれてきた感情だと思っています。これから

も、浴衣とは別の違う和を感じられる体験をしてみたいです。



友達に着付けをしてもらっています

二つ目は、和服と洋服の違いです。和服の利点は上品に見える、自分に合ったサイズを選べるという点です。一方で洋服の利点は、すぐに着ることができ、好みの服を着ることができるといふ点です。しかしこの二つにはそれぞれ欠点もあります。和服の欠点は、歩きにくく、着るのに時間がかかるという点です。洋服は、身長などが大きくなることで、今まで着ることができていた服でも着ることができなくなってしまうことです。普段はあまり着ることがない浴衣を着ることによって、いつもは何気なく着ている洋服の利点や欠点を見つけることができました。浴衣の着付け教室を受けることにより、今まで当たり前に思っていたことに目を向ける機会になり良かったです。またこのような体験を受けて色々なことに気付けるようにしていきたいです。

部活動情報

将棋部

六月二十六日(日)にとちぎ健康の森において「第三十七回中学生選抜将棋選手権大会」が行われました。本校からは三年生の鹿野君と一年生三名が出場しました。

鹿野君は予選リーグを順当に勝ち進み本戦へ進みましたが、本戦の準々決勝で残念ながら泉が丘中学校の生徒に敗れてしまい、ベスト8という結果となりました。一年生は予選リーグで敗退という結果になってしまいました。しかし、一年生にとっては初めての大会ということもあり、公式戦での緊張などを学ぶことができました。今後の活躍に期待しています。

部活動 夏の大会案内

七月二十一日(木)から宇河地区総合体育大会が各地で開催されます。三年生にとっては最後の大会となります。三年生は、三年間の成果を十分に発揮して、悔いのない大会にしてください。また、ロボット部も、二十四日(日)に東京都のお茶の水においてWRO予選大会が行われます。

文星フォトギャラリー

高校 体育大会



中学校 社会科見学/エイズ教室

